ニュースレター

【報道関係各位】

2021年3月15日
株式会社ベネッセホールディングス
ブランド・広報部

【小学生の読書に関する実態調査・研究】

読書は「知識」と「思考力」の両方を伸ばす
コロナ禍における子どもたちの心の安定にも効果

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山市、代表取締役社長：小林 仁）の社内シンクタンク、ベネッセ教育総合研究所では、進研ゼミが提供する会員向け電子書籍サービス「電子図書館まなびライブラリー」（追加受講費なしでご利用可能）の読書履歴データをもとに、読書が子どもの学習や生活におよぼす影響を調査・研究しています。

今回は、過年度までの研究を踏まえ、読書が国語の知識や思考力といった多様な資質・能力の形成にどのような効果を持つのかを検証することを目的に、小学5年生から6年生の1年間にわたる「読書履歴データ」と「実力テストの結果」に加えて、「アンケート調査」を組み合わせた分析を行いました。

【主な分析結果】

① 読書の量（冊数）は、国語の「知識」と「思考力」のいずれの力にもプラスの効果

●本を多く読んでいる子どもほどテストの偏差値の変化にプラスの効果があった。その傾向は、漢字や文法などの「知識問題」だけでなく、思考力を問うような「読解問題」（物語文・説明文の読解）や「挑戦問題」（日常生活場面での問題解決）のいずれにおいても同様にみられる（図1※1）。読書は知識の獲得に有効なだけでなく思考力などの多様な資質・能力を高めていることがわかる。

※1：図は資料編に掲載、以下同様。

●「読書をたくさんした子ども」の偏差値変化※2

	学力の低い子ども	学力の高い子ども
知識問題	+3.2ポイント	+1.7ポイント
読解問題	+1.7ポイント	+1.4ポイント
挑戦問題	+1.9ポイント	+2.0ポイント

※2：「読書をしなかった子ども」を基準にしたときの、「月3冊よりも多く読んだ子ども」の偏差値の変化

② 本を多く読んでいる子どもは、読み方を工夫し、読書の効果を実感

●本を多く読んでいる子どもほど「最初から最後まできちんと読む」「気になったところを読み返す」「登場人物の気持ちになりながら読む」など、読み方を工夫している（図2－1）。

●本を多く読んでいる子どもは、「長い文章を読めるようになった」「新しいことを知ることができた」「興味のあることが増えた」「知っている漢字や言葉が増えた」など、自分でも読書の効果を実感している（図2－2）。

③ 読書は、夢中になる体験や心理的な安定につながっている

●本を多く読んでいる子どもほど、本を読んでいて「時間がたつのを忘れるくらい夢中になる」「心が落ち着く」を肯定する比率が高い。コロナ禍で心の健康について報じられる機会が増えているが、読書は、楽しみを広げ、気持ちの面でも大切な存在となっていることがわかる。（図3）。

今回は、継続的に得られたデータの分析により、読書が子どもの学習や生活にさまざまなプラス効果をもつ可能性を示すことができました。ベネッセ教育総合研究所では、引き続き、読書が子どもたちにどのような影響をもつかについて研究してまいります。

ベネッセ教育総合研究所：「読書の効果」の研究

研究目的：子どもにとっての「読書」の意味や影響を明らかにする

これまでの研究成果（主な知見）

●2018年度研究
① 読書は**学力が低い子どもたち**に大きなプラス効果がみられた
② 読書量の効果は**「算数」**で大きい

●2019年度研究
① 幅広い読書が**「思考力」**や**「創造性」**にプラスの効果がある
② 読むジャンルの幅の広さが**「社会科」**の成績の向上に影響している

▶ 詳しくはこちら

2020年度（今回）の研究

●テーマ
①読書は**「国語」の力＝知識や思考力**の向上にどのような影響があるか
② **コロナ禍**における読書の効果とはどのようなものか

●研究の方法と対象
① 進研ゼミの電子書籍サービス**「まなびライブラリー」**と**「実力テスト」の1年分の履歴**の解析（小学6年生・約1万人分）
② 「まなびライブラリー」利用者に対する**アンケート**の分析（同・約2千人分）

今回わかったこと

「読書をたくさんした子ども」の偏差値変化（基準：読書をしなかった子ども）

※月平均3冊より多く読んだ子　※期間中に1冊も読んでいない子

	学力の低い子ども	学力の高い子ども
知識問題	+3.2ポイント	+1.7ポイント
読解問題	+1.7ポイント	+1.4ポイント
挑戦問題	+1.9ポイント	+2.0ポイント

国語の問題を3タイプに分類

※テスト問題の例は文末を参照　※学力は「進研ゼミ」の実力テスト（5年生8月）の結果をもとに分類

ポイント①
読書をたくさんした子どもは、「読解問題」や「挑戦問題」などの思考力を問う問題の偏差値も伸ばしている

「読書をたくさんした子ども」はどうして知識や思考力が高まるの？

本の読み方の工夫

※「とてもあてはまる」の比率（%）

	たくさんした子ども		しなかった子ども
気になったところを読み返す	69.0%	>	58.3%
登場人物の気持ちになりながら読む	54.7%	>	41.9%

ポイント②
読書をたくさんした子どもは、様々に読み方を工夫している

他にはどんな効果があるの？

読書の心理面への効果

※「とてもあてはまる」の比率（%）

	たくさんした子ども		しなかった子ども
時間がたつのを忘れるくらい夢中になる	76.6%	>	56.9%
心が落ち着く	73.7%	>	56.7%

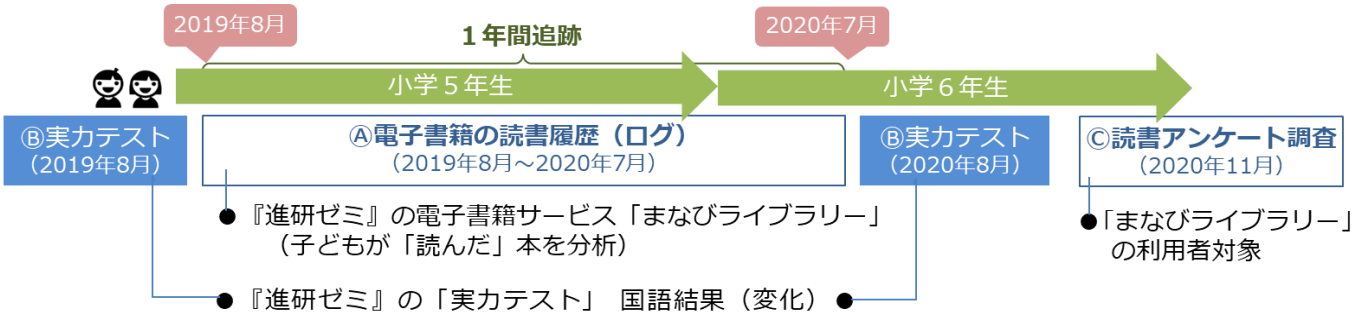
ポイント③
読書をたくさんした子どもは、心理面への効果も実感

※「読書をたくさんした」「しなかった」の分類は、「まなびライブラリー」の読書履歴に基づく分類であり、紙の書籍をふくめた全体の読書量ではない。

考察
①読書をたくさんしている子どもは、多様な資質・能力を伸ばしている。
②読書量と読み方の工夫の両方が、能力の向上に関連している可能性がある。
③読書には心の安定をもたらす効果が見られ、コロナ禍においてより重要になると考える。

【資料編：研究概要・データ・解説】

【研究枠組み・分析データ】



【対象】2018年8月から2020年7月にかけて『進研ゼミ』の「チャレンジタッチ」を継続的に利用し、
パネルデータが構築できた小学6年生の子ども
（今回は2019年（小学5年生）時から2020年（小学6年生）時を分析）
▼分析①　…Ⓐ 読書履歴（ログ） ＋ Ⓑ 実力テスト　の 10,368名
▼分析②と③ …Ⓐ 読書履歴（ログ） ＋ Ⓒ 読書アンケート調査　の 2,054名

分析①：読書の量（冊数）は、国語の「知識」と「思考力」のいずれの力にもプラスの効果

●図１　国語の「知識問題」「読解問題」「挑戦問題」の偏差値の変化（１年前の学力×読書量別）

本を多く読んでいる子どもほどテストの偏差値の変化にプラスの効果があった。その傾向は、漢字や文法などの「知識問題」だけでなく、思考力を問うような「読解問題」（物語文・説明文の読解）や「挑戦問題」（日常生活場面での問題解決）のいずれにおいても同様にみられる。

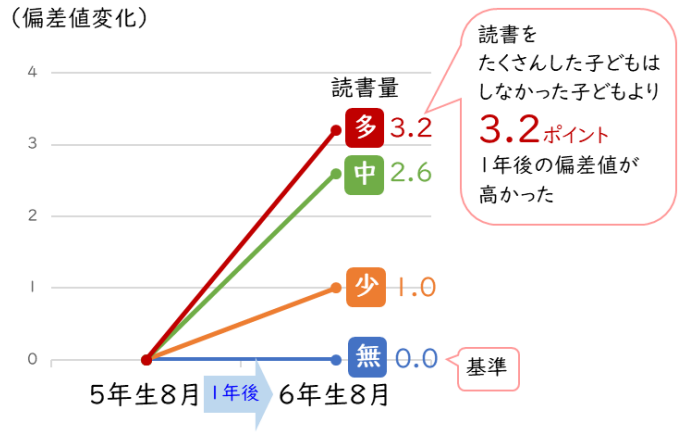
★まなびライブラリーでの１年間の読書量（冊数）

無 =0冊【読書をしなかった子ども】　少 =1～12冊（月１冊程度）
中 =13～36冊（月2～3冊程度）　多 =37冊以上（月３冊より多い）【読書をたくさんした子ども】

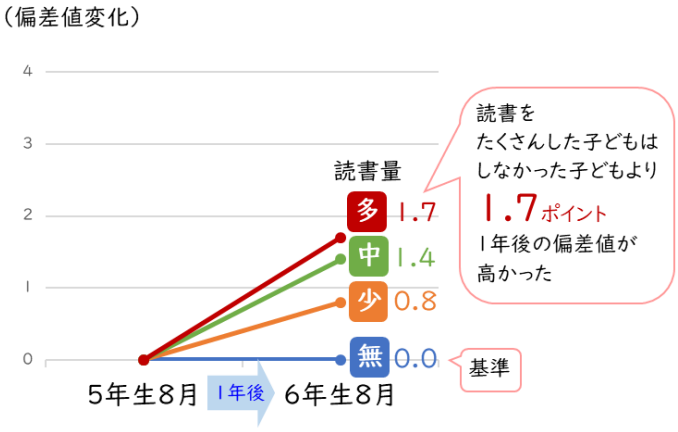
主に「知識」を問う

●国語「知識問題」　漢字や文法などの問題の偏差値の変化　※問題例は文末を参照

▼学力の低い子ども



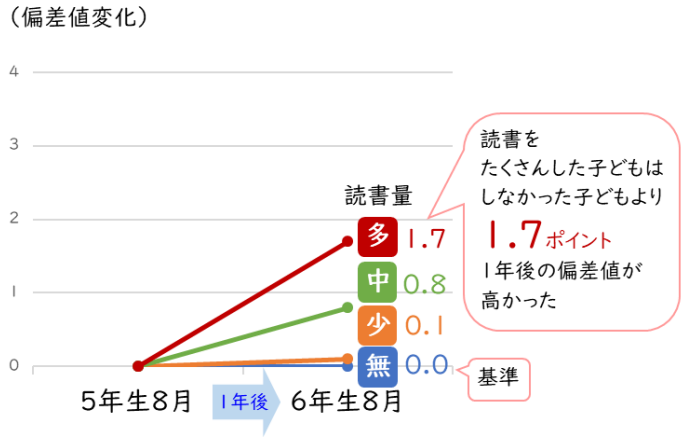
▼学力の高い子ども



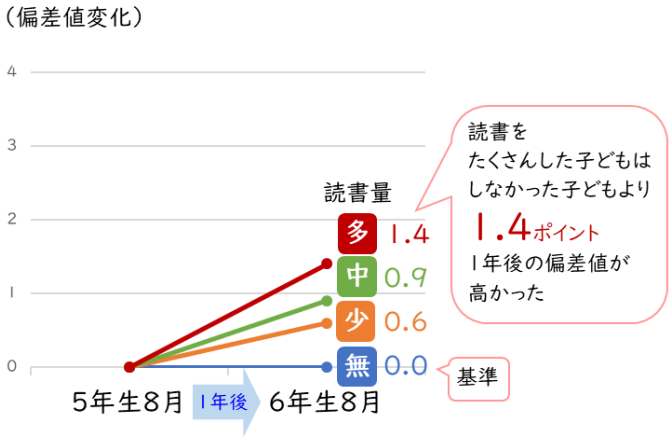
主に「思考力」を問う

●国語「読解問題」　物語文や説明文などの読解問題の偏差値の変化　※問題例は文末を参照

▼学力の低い子ども



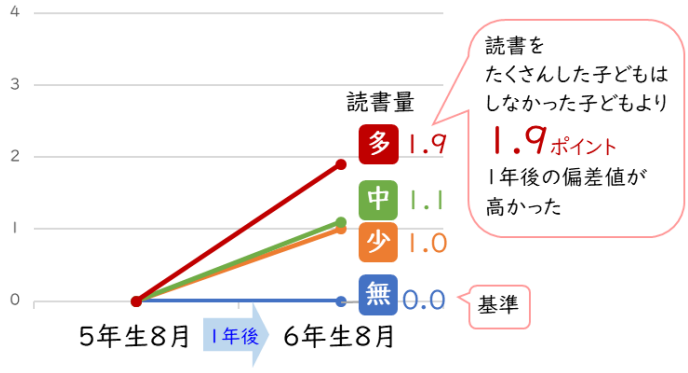
▼学力の高い子ども



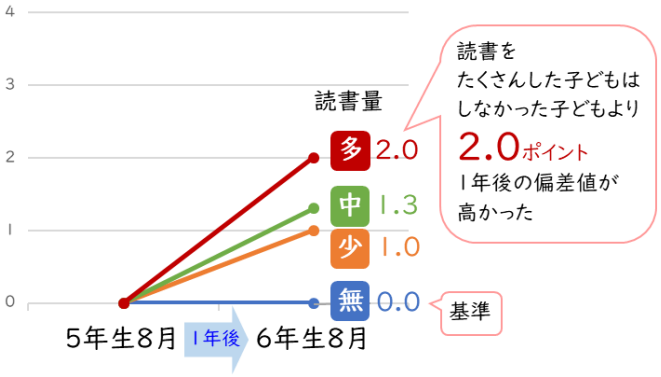
主に「思考力」を問う

●国語「挑戦問題」　日常生活場面の課題解決問題の偏差値の変化　※問題例は文末を参照

▼学力の低い子ども



▼学力の高い子ども

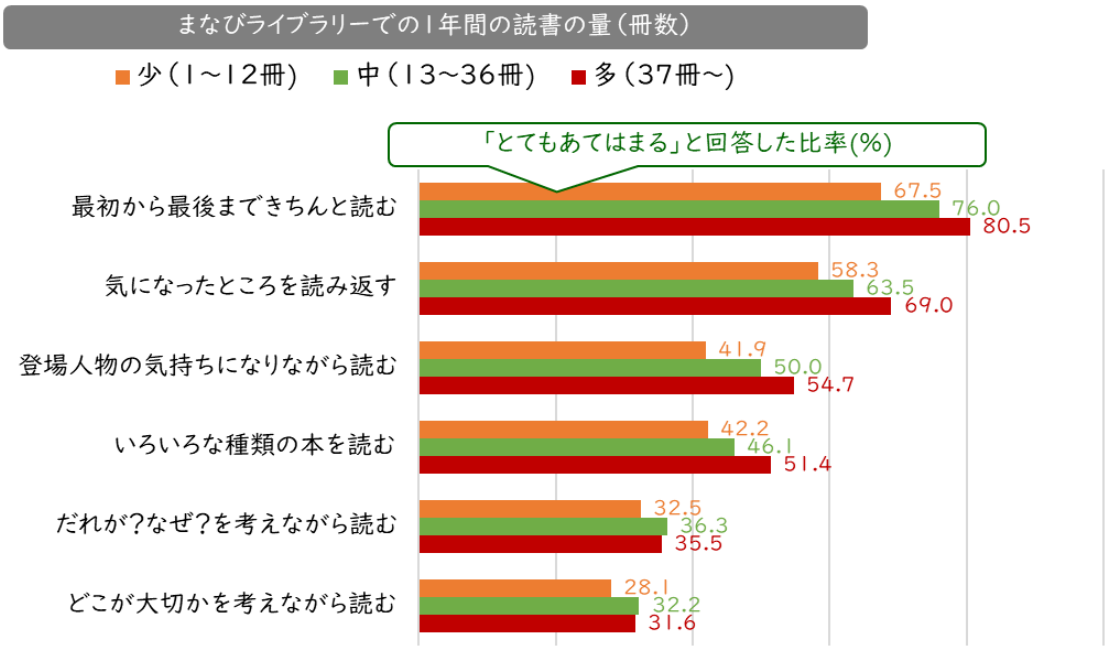


＊もともとの学力が低いと偏差値が上がる確率が高く、もともとの学力が高いと偏差値が下がる確率が高いため、５年生８月の実力テストで平均点未満のグループを「学力の低い子ども」、平均点以上のグループを「学力の高い子ども」とに分けて、数値を算出した。
＊偏差値は、『進研ゼミ』の「実力テスト」の国語の結果。１年前（５年生８月）の偏差値の高低ごとに、【５年生８月】（2019年）の偏差値から【６年生８月】（2020年）の偏差値への変化を、「読書をしなかった子ども」（読書「無」）の変化を「０」（基準）として差を示した。
＊いずれも、p<0.00１（分散分析）。

分析②：本を多く読んでいる子どもは、読み方を工夫し、読書の効果を実感

●図２－１　本の読み方（読書量別）

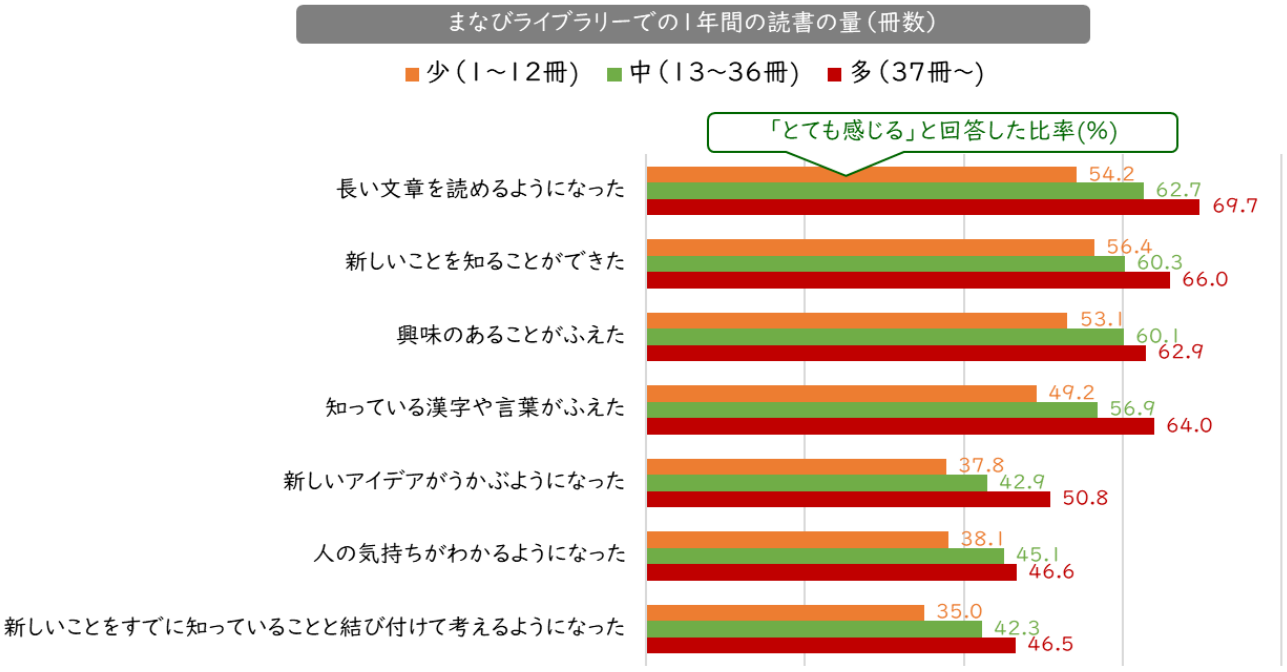
本を多く読んでいる子どもほど「最初から最後まできちんと読む」「気になったところを読み返す」「登場人物の気持ちになりながら読む」など、読み方を工夫している。



＊「あなたが本を読むとき、次のことはどれくらいあてはまりますか」とたずねた結果。
＊ アンケート調査はまなびライブラリー利用者を対象にしており、「無（０冊）」の回答者が少数であったため、図から省略した。

●図２－２　読書の効果実感（読書量別）

本を多く読んでいる子どもは、「長い文章を読めるようになった」「新しいことを知ることができた」「興味のあることが増えた」「知っている漢字や言葉が増えた」など、自分でも読書の効果を実感している。

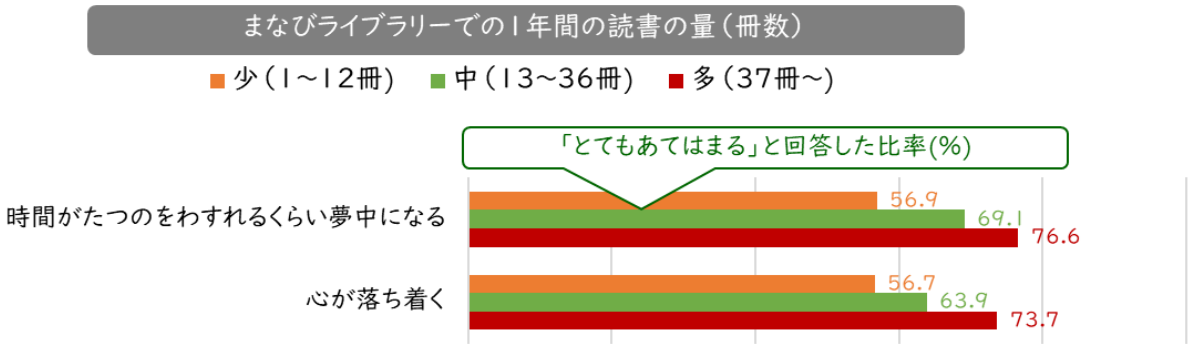


＊「本を読んでいて、次のことをどれくらい感じますか」とたずねた結果。
＊ アンケート調査はまなびライブラリー利用者を対象にしており、「無（０冊）」の回答者が少数であったため、図から省略した。

分析③：読書は、夢中になる体験や心理的な安定につながっている

●図３　読書に関する経験（読書量別）

本を多く読んでいる子どもほど、本を読んでいて「時間がたつのを忘れるくらい夢中になる」「心が落ち着く」を肯定する比率が高い。



＊「本を読んでいて、次のようなことはどれくらいあてはまりますか」とたずねた結果。「とてもあてはまる」の%。
＊ アンケート調査はまなびライブラリー利用者を対象とし、「無（０冊）」の回答者が少数であったため、図から省略した。

【まとめ】

ベネッセ教育総合研究所では、2018 年度に読書の量が算数の学力に与える影響を、2019 年度に読書のジャンルが社会科の学力に与える影響を検証し、その結果を発表しました。そこで今回（2020 年度）は、国語の多様な資質・能力の形成に読書がどのような効果を持つのかを検証することにしました。これからの社会では、知識や技能の獲得だけでなく、それらをもとに自分で考え、判断して行動していくことがますます必要になります。2020 年度から始まった新しい学習指導要領でもこうした点が重視されています。そのため、知識だけでなく、思考力の形成にどのような効果があるかを明らかにしようと、国語の実力テストの問題を「知識問題」「読解問題」「挑戦問題」にわけて分析を行いました。

読書履歴と実力テストのデータからは、読書の量（冊数）が国語の「知識問題」だけでなく、「読解問題」や「挑戦問題」などの思考力を問う問題の偏差値にもプラスの効果をもつという結果が得られました。読書は「知識」と「思考力」の両面で、その向上や維持に効果を持っている可能性が示唆されました。

つづけて、読書の量（冊数）で分けたグループごとに、本の読み方や効果実感を検討しました。その結果、本に親しんでいる子どもは、単にたくさんの本を読むというだけでなく、読み方を工夫したり、自分に役に立つことを理解したりしていることがわかりました。そのことが実力テストの偏差値の変化に反映している可能性があります。

最後に、読書に関する経験をたずねた回答からは、読書が学習面にとどまらず、夢中になる体験になったり、心理面での安定につながったりしていることが明らかになりました。コロナ禍で体験を広げることが難しく、情緒面での不安定さも抱えやすい状況にあって、読書は子どもの成長により重要な役割を果たしていくものと思われます。

ベネッセ教育総合研究所では、引き続き、子どもそれぞれの状況に応じた読書のあり方、読書が子どもの多様な資質・能力の形成にどのような影響をもつのかについて研究を深め、明らかになったことを社会に発信して、子どもたちのよりよい読書環境づくりに役立てていきます。

【ベネッセ教育総合研究所】

ベネッセ教育総合研究所は1980年に発足した株式会社ベネッセコーポレーションの社内シンクタンクです。子ども、保護者、学校・教員を対象に、様々な調査・研究を行っております。また教育内容や方法、評価測定などについても研究開発を進めています。調査・研究で得られた知見は、ベネッセ教育総合研究所の Web サイト（https://berd.benesse.jp/）にて公開し、子どもの成長・発達を取り巻く環境の改善に役立てていくように情報発信を行っています。

以下の Web サイトから、過去の分析や今回の分析に関連する資料をダウンロードできます。
https://berd.benesse.jp/special/bigdata/ebookanalysis.php

【電子図書館まなびライブラリー】

進研ゼミ会員は誰でも自由に使える、電子書籍サービス（https://benesse.jp/zemi/library/）。ネットワークがつながる環境とデバイスがあれば、いつでも、どこでも自由に、常時 1000 冊を追加受講費なしに読むことができます。このような使い勝手のよさから、サービス開始から 5 周年を迎えた 2020 年度には登録者数が 100 万人を突破、2021 年 1 月現在では約 106 万人まで伸長し、1 か月あたり約 60 万人が利用しています。コロナによる休校や自粛のなか、4 月～この 1 月の利用者は昨年比で約 1.6 倍※へと大幅に増加。書籍の貸出数も約 2.2 倍※の約 3,001 万冊へと膨らみました。コロナ禍にあって、子どもたちの「本を読みたい！」ニーズに応えた、一般の（紙の）書籍とともに重要な読書機会になっています。

※2019 年・2020 年の 4 月度～1 月度を比較したものです。

■参考

【『進研ゼミ』の「実力テスト」の例】

●国語「知識問題」　漢字の読み書きや文法事項など

問題例

次の①～④のうち、敬語が正しく使われているものはどれでしょう。
①父が先生によろしくとおっしゃっていた。
②先生は職員室にいらっしゃる。
③ぼくは毎日三時におやつをめしあがる。
④お客様が絵を拝見する。

次の①～④のうち、――の言葉の組み合わせがまちがっているものはどれでしょう。
①たとえ雨が降っても、水泳大会は行われる。
②ぼくは決して秘密をもらさないつもりだ。
③まさか兄がおくれて来るはずだ。
④今日の漢字のテストはたぶん百点だろう。

次の言葉は、二つ以上の言葉が組み合わさってできたものです。言葉の組み合わせて正しいものはどれでしょう。
＊製紙工場
①製・紙工場　②製紙・工場　③製紙工・場
④製・紙・工・場

次の三つの熟語の□に共通してあてはまる漢字として正しいものはどれでしょう。
＊生□・保□・現□
①命　②存　③活　④在

次の漢字の総画数として正しいものはどれでしょう。
＊難
①十六画　②十七画　③十八画　④十九画

次の文の――部を漢字と送り仮名で書いたとき、正しいものはどれでしょう。
＊答えをタシカメル。
①確しかめる　②確る　③確かめる　④確める

●国語「読解問題」　物語文や説明文の文章の要旨や心情の理解、文脈の補充の問題など

問題例

この文章で筆者が最も伝えたいことはどれでしょう。

①若い人たちには、言葉の力を身につけてIT社会をより進めてほしい。
②若い人たちには、言葉の力をつけるためにぜひ読書に親しんでほしい。
③若い人たちには、言葉を豊かにする以外の読書の効用も知ってほしい。
④若い人たちには、読書を通して言葉が育ってきた歴史を学んでほしい。

［　　］にあてはまる最も適切な言葉はどれでしょう。

①思考　②学校　③IT化
④コミュニケーション

「㋑さっき怒っていた自分がはずかしくなった。」とありますが、「ぼく」の気持ちがこのように変化したのはなぜでしょう。

①学級会のときは「ぼく」のことをばかにしていた飼育委員の男子二人が、「ぼく」の準備の仕方をほめてくれたから。
②学級会のときに何も発表しなかった飼育委員の男子二人が、手際よく準備をしたりお礼の言葉を返したりしてくれたから。
③飼育委員の男子二人が、「ぼく」にお礼を言ってくれたのに、返事をすることができなかったから。
④「ぼく」がグッピーを飼うことを提案したのに、「ぼく」自身がポンプの取りつけ方を全く知らなかったから。

「㋐クラスメイトのみんなもびっくりしていたにちがいない。」と「ぼく」が思うのはなぜでしょう。

①「ぼく」が椎野先生に名前を呼ばれて、うれしそうに立ち上がるのは、みんなには予想外のことだから。
②ふだんの「ぼく」を知っている者にとって、真っ先に「ぼく」が立ち上がるなんて考えられないことだから。
③「ぼく」が注目を浴びる機会がこんなにも早くやって来るなんて、みんなは考えたことがないだろうから。
④「ぼく」が椎野先生に認められ、飼育委員として自信をもっている様子が、みんなには納得できないから。

●国語「挑戦問題」　生活場面での課題解決問題（文章ではない題材〔図や話し合いなど〕を含む）

問題例

大野さんが［　イ　］で述べた意見をもとに、パンフレットに、あるコーナーを入れることになりました。大野さんはこのとき、どんな意見を述べたと考えられるでしょう。

①合唱コンクールについてのアンケートをとり、その結果をまとめてのせるという意見。
②合唱の指導をしている先生に練習の様子などについて聞き、その話をのせるという意見。
③これまでの合唱コンクールについて調べ、優勝したクラスをしょうかいするという意見。
④自分たちの小学校のよい点について校長先生に聞き、その話をのせるという意見。

話し合いの結果、パンフレットの［　イ　］に入れた写真として、ふさわしいものはどれでしょう。

①昨年の合唱コンクールで、優勝したクラスが大喜びをしている写真。
②昨年の合唱コンクールを、熱心にきいている人の写真。
③今年の合唱コンクールに向けて、クラスで練習している写真。
④昨年の合唱コンクールで、みんなが真剣に歌っている写真。

話し合いの結果、パンフレットの［　ア　］に入れたものとして、ふさわしいものはどれでしょう。

①合唱コンクールをしょうかいするイラスト。
②合唱コンクールのプログラム。
③駅から小学校までの地図。
④小学校の体育館の写真。

清水さんたちは、だれに、何を伝えるためのパンフレットを作るのでしょう。

①家の人や地域のかたに、合唱コンクールが行われることを伝えるため。
②学校のみんなに、合唱のすばらしさを伝えるため。
③クラスのみんなに、合唱コンクールの練習について知らせるため。
④地域のかたに、全員合唱への参加を呼びかけるため。

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社ベネッセホールディングス　ブランド・広報部　宮本・萩澤・濱野・齋藤
TEL:042-357-3658/FAX:042-389-1757